

イラン國皇太子殿下

御成婚儀に特派大使御派遣

櫻の國より砂ばくの國へ

親善飛行の「微風」號

鵬程實に
萬一千九十九十キロ

（東京一月）砂漠の國イラ
ンの皇太子殿下の御成婚儀に際して畏々と沙國を訪ねる特使團が以下一行を御差遣せしめられる旨仰せられたがこの機會に我國政府は更に脅威の實を擧げたため東京特使團は沙國首都を結ぶ一千九十九十キロの祝賀親善飛行を行ふことになった。このめでたき歴史的快挙に使用する飛行機は純國産三菱機双葉輪送機で航続二百六十キロ時航程約十時間無電設置方間探知機を備えて我國政府が贈られた、これはイラン語では「ナシーム」と發音して極光をあびていい便りをもたらすといふ縁のよい名である。

（東京一月）沙國の國使節

（ロンドン三十一日）ドライ

（ロンドン三十一年）イラン

（ロンドン三十一年）イ란

（ロンドン三十一年）이란

</div

政府協定履行の決意

先づ爲替管理法改正に着手

(リオデジン) 米伯新經 渡協定に關するアラード ハウス大使館が口を極め、外相の説明聽取を主眼として、昨日内閣特別會とし、日本は内閣特別會の結果、政府は右に關した事實と相俟つて、政府が敢然同協定を履行せられた委細の公文書を公表せた。

神經尖らす亞國 独外交官の怪文書 ハタゴニヤ併合問題に難くゼ

(エノスアイレス州) 建白書なるものを全然虚偽のものであるとし、公報を以てヒカ紙は駐亞獨乙大使館參事これを證明すべき旨宣明した。

官シユーバート氏がナチス政局専門家に送ったと云ふ白書なるものは、亞國政府が未だかつて其の實物寫真として掲載した。宗主権を證明した事がないと結論各方面に異常の注意を喚起したが、獨乙大使館では右云ふにあるものだとのことで、

失敗した。店が片端から宿屋に踏みこまれて日本語の書いたものを全部押収され、どうか日本語を習はれて、伯語を覚えて、伊太利の映画コンシールでムツリーニ賞を得たが、母國でもキオマ旬報社の行つたが、ミサ佐同地視察旅行中の略に據篠の途に着いたが、同氏は語る

▲目下上野中のトレス。さしこせしものでなく、伊太利の映画コンシールは依然參會者に感歎の聲をひき起すが、絶えざる努力によつて、どうか日本語を習はれて、伯語を覚えて、始末が悪いよ。松竹キネシ社が輸入し、第一優位を得てゐる、二位

はモトヨウに輸出された。父兄の感激は一入であつたが、モトヨウはモトヨウの歴史



クイザモ

「路傍の石」であった、尚

外國映畫は「ラジル」では、人會のある牛津大學劇場

不人気だった「舞踏會」の手

▲「ラジル」の小さい大

本年は劇場が勝つた

アラジルの手で、

